

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

幸手市立行幸小学校（埼玉県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】第1 学年生活科における指導の工夫・改善

＜考察＞

児童は、自分が行った仕事を紹介するために、タブレットのカメラ機能を活かして撮影をした。撮影に当たっては、「何の仕事をどのように行ったのか」「どのように工夫したのか」等がわかるように撮影するよう言葉がけをした。

授業時に画像を紹介された児童は、言葉だけによる紹介に比べ、タブレットで撮影した画像を基に自分が行ったことと比較しながら、「同じ」「ここがちがう」などと考えることができた。

また、紹介する児童も、画像の部分を示したりしながら、特に伝えたいことを確実に伝えることができた。

（例）

- ・洗濯物をたたむ方法
- ・テーブルの拭き方の工夫
- ・掃除の仕方 等

【単元名】「ありがとうがいっぱい」

～いえのしごとにならう～

【単元の目標】

家庭生活に関わる活動や自分自身の生活や成長を振り返る活動をとおして、家庭での生活は互いに支え合っていることが分かり、積極的に自分の役割を果たそうとしたり、家族をはじめとする自分の成長を支えてくれた人々の存在に気付き、感謝の気持ちをもって更なる成長を願いながら意欲的に生活していきわたることができるようになる。

【ICT機器の具体的な使用方法】

- ・自分が実際に行った家の仕事をタブレットで撮影する
- ・撮影した画像を友達に見せ、紹介する



カメラ機能の活用と言葉による説明により、伝えたいことが、より一層、相手にわかりやすくなる